



# 飲酒運転ダメ！絶対！



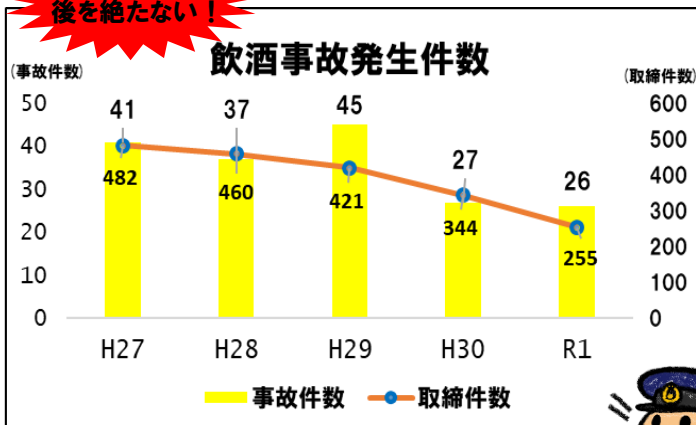
本年7月末現在、県内の飲酒運転による交通事故は**19件**発生しており、**昨年同時期よりも3件増加**、負傷者数は**29人**で前年よりも**10人増加**となるなど、いまだに飲酒運転をするドライバーが後を絶ちません。

飲酒時は、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下します。具体的には、「気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする」、「車間距離の判断を誤る」、「危険の察知が遅れたり、危険を察知してからブレーキペダルを踏むまでの時間が長くなる」など、事故に結びつく危険性を高めます。

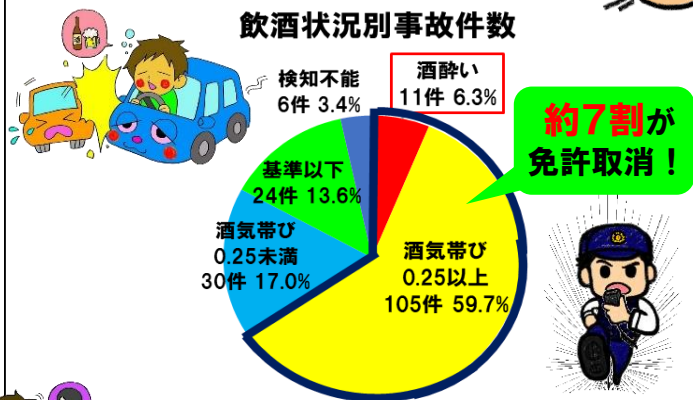
一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない」という強い意思を持ち、悲惨な交通事故を防止しましょう。

## 原付以上運転者(第1当事者)の飲酒運転による 取締り・事故状況(県内)[H27～R1]

飲酒事故が  
後を絶たない！



過去5年、県内の飲酒運転の取締り件数は年々減少していますが、事故件数は増減を繰り返しており、依然として根絶には至っていません。



約7割が  
免許取消！

事故を起こしたもののうち、酒酔い又は酒気帯び(呼気0.25以上)が約7割を占め、運転者は免許取消となっています。

自分や他の人の人生を守るために、運転者と周りの人が協力して「飲んだら乗らない」を徹底しましょう！



## 二日酔いも飲酒運転！

アルコールはなかなか体内から抜けません。「もう酔いは醒めた」と思っても、安易に運転することはやめましょう。

また、翌日運転することがわかっている場合、深酒はやめましょう！



少しだけ・・・が命取り！少量の飲酒でも車の運転に必要な認知・判断・操作に悪影響を及ぼし、重大事故の原因となります。

あなたの大切な家族や友人を巻き込んだ悲惨な現実が待っています・・・。

